

進行に気づきにくい腎臓病！！

慢性腎臓病(CKD)

早期発見・早期治療のための



受けませんか？

腎
チエツク

慢性腎臓病の多くは、「尿検査」や「血液検査」で発見できます。腎臓に負担がかかると上昇する物質を測定し、進行度合いの確認や発症危険度を予測します。

検査項目

1

L-FABP

腎機能低下の原因である尿細管虚血に伴う酸化ストレスの亢進をとらえるマーカー。

2

mALB

(尿中アルブミン)

腎機能低下の結果を反映するマーカー。

3

シスタチンC

血液検査でわかる一般的な腎機能(eGFR)の指標。

検査費用 **8,800**円(税込)

☑こんな人におすすめ

- ・ 親族に透析を受けている方、腎疾患をお持ちの方がいる
- ・ メタボリックシンドロームと診断された
- ・ 血圧高値、血糖高値、脂質異常を指摘された
- ・ 腎機能(eGFR・クレアチニン)で経過観察が必要と言われた

IMS(イムス)グループ 医療法人財団 明理会

新松戸中央総合病院

Tel.047-345-1111

担当：健診科

R6.4 地域医療推進室作成